

若 鮎



野菜の栽培（1・2年生）



有間川での活動（3・4年生）

1学期
がんばったよ！



職業について知ろう・学ぼう（5・6年）



いじめ見逃しゼロスクール集会（全校）

「また明日ね。」「また会おうね。」

校長 宮崎 容子

1年生が育てている朝顔が、登校する子どもたちを出迎えてくれる季節となりました。タイトル言葉は、ある日の下校時の、玄関での子どものやりとりです。何気ない会話ですが、その日一日の学習を頑張った達成感と、友達とのかかわりを楽しんだ満足感が感じられ、心が温かくなりました。互いに手を振る二人の姿を見ながら、「明日も待ってるよ。」と、心の中で言葉を返しました。

コロナウィルス感染予防対策最優先でスタートした1学期。行事や学習内容の変更を余儀なくされながらも、地域の皆様や保護者の皆様からのご協力のもと、どの学年も充実した教育活動を行うことができました。おかげさまで、谷浜小学校51名の子どもたち、どの子ども、心も体も健やかに成長しました。何よりも、みんな元気に、笑顔で毎日登校できたことを嬉しく思います。

来週から始まる夏休み。例年より少し短い休業となりますが、子どもたちが健康で安全な毎日を過ごしてくれることを願っています。1学期間、学校の教育活動へのご協力とご支援をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

7月3日（水）1年生 防犯教室

上越市役所の市民安全課の方に来ていただき、自分の身を守るには、どんな行動をすればよいか具体的な行動などについての学習をしました。「いかのおすし」の合言葉は子どもたちも知っていました。そこからさらに、声をかけられたときの対応や場面に応じた受け答えをやってみました。防犯ブザーの使い方も全員が学ぶことができました。子どもたちが自分の身は自分で守る勉強になりました。



7月17日（金）2年生 野菜の初収穫

1、2年生は生活科で野菜作りに取り組んでいます。ボランティアの方から畑の作り方や野菜の植え方、育て方を教わってきました。また虫が付いた時にはどうすればよいかも考えてきました。最近では周辺でイノシシが出て荒らしています。畑の枝豆がやられたようです。急いで収穫しました。キュウリ、ピーマン、ミニトマト、トウモロコシ・・・たくさんの野菜が取れ、子どもたちはとても満足気でした。



7月7日（火）3・4年生 中ノ俣の地球環境学校で学習しました。

中ノ俣の人たちの自然と共に暮らす「エコな暮らし」を学ぶ一環として、午前にはケヤキの木の皮でめんこ作りを行いました。子どもたちは、木の皮で遊び道具が作れることに驚いていました。ケヤキの木の皮は、自然と剥がれてくるそうです。そして、その皮は柔らかく手で切ることができます。自分で好きな大きさに切ってやすりをかけ、オリジナルのめんこを作りました。そして、友達とめんこ遊びを行いました。子供たちは、めんこ遊びに夢中になり、とても楽しんでいる様子でした。自然の物で遊ぶよさを感じてくれたのではないかと思います。午後は、桑取川に繋がる中ノ俣川の水質調査、生き物観察を行いました。水質調査では、中ノ俣川の水がきれいなことが分かり、生き物観察からも中ノ俣川の水のきれいさを実感することができました。



5・6年生 キャリア教育 生き方、職業、進路について学ぶ

5・6年生は、「総合的な学習の時間」に、様々な人の生き方、職業を学んでいます。6月25日には子どもたちが話を聞きたい地域の方に来ていただき、インタビューを試みました。

6月30日には「みんなの町に名工がやってくる」という体験教室に参加しました。講師の磯貝さんと島田さんから、畳針の打ち方、技能グランプリについてのお話を伺いました。7月7日には高田の本町で、112年の歴史のある小熊写真館の小熊貞良さんをお招きし、写真家の仕事や写真の撮り方を教えていただきました。さらに14日には進学説明会を開き、小学校卒業後の進路について考える機会も設けました。



畳張りの打ち方を学びました。



カメラの持ち方、構え方について実習中

7月21日（火） 車椅子バスケットボール体験会

名立中校区、潮陵中校区では、昨年度から市の指定を受け、人権教育、同和教育の実践を積み重ねています。21日は、上越市スポーツ推進課オリンピック・パラリンピック推進室の協力を得て、名立中学校の板垣教諭をお招きし、3～6年生が車椅子バスケットボールの体験会を行いました。「車椅子バスケット」を楽しむとともに、車椅子に乗ることやパラスポーツを体験することで人権や差別について考える機会としました。

競技用の車椅子に乗ること自体が初めての子がほとんどです。思うように動かせないもどかしさがあったと思いますが、すぐに操作に慣れていきました。車椅子に乗ったまま、ボールを使ってのドリブル、パス、シュート、そしてゲームと、どんどん進んで行きましたが、うまくいかないことも楽しみながらボールを追いかけてました。車椅子に乗っている以外の子が助けることで、自分ができることは何かを考えるきっかけにもなったと思います。



教育広報紙「かけはし」について

これまで県から保護者の皆様に配布されていた「かけはし」は今年度より電子配信となりました。ご覧になりたい方は下記のURLを参照してください。

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kyoiku/1191169877149.html>

<8月の主な予定>

3日(月) 家庭訪問2日目
11日(火) 学校無人化(～14日)
28日(金) 2学期始業式 5限授業
給食開始
31日(月) 発育測定 全校集会
健康週間(～9/5)
教育実習開始

8月11日(火)から14日(金)までは学校が無人になります。児童のことで何かありましたら、連絡は担任にお願いいたします。

<9月の主な予定>

5日(土) (潮陵中体育祭)
9日(水) 学校保健委員会
PTA 環境整備作業
11日(金) クラブ活動
18日(金) クラブ活動
23日(水) 防災教育週間
24日(木) 5・6年修学旅行
25日(金) 5・6年修学旅行
26日(土) たにはま保育園運動会
体育館使用
29日(火) 保小中合同避難訓練
30日(水) 市科学研究発表会

新しい生活様式に基づく夏休みの過ごし方について

7月31日(金)から夏休みに入ります。今年の夏休みは、新型コロナウイルス感染症に対する予防が必要です。過ごし方について下記のことにご気を付け、健康な夏休みを過ごさせてください。

(1)日常生活

- ・毎日、健康観察を行い、発熱、かぜ症状がある場合は、自宅で休養する。
- ・免疫力を高めるために早寝、早起き、バランスのとれた3食の食事、十分な睡眠をとるなど、規則正しい生活を心掛ける。
- ・食事前やトイレ後、外出後は、石けんでの手洗いを励行する。

(2)外出時

- ・基本的にマスクを着用し、三密(密接、密集、密閉)を避けた行動を心掛ける。
- ・熱中症予防のためマスクを外して行動するときは、人との距離を十分にとる。

(3)お盆時期等、全国的に移動が頻繁な時

- ・感染の多い地域への旅行等を行うときや、大勢の人との接触がある場合などは、特に(1)や(2)のことをしっかり行い、毎日の健康観察を必ず行う。

(4)2学期の始業日に、発熱や体調不良があるときは、無理をして登校せず、自宅で休む。**(5)新型コロナウイルス感染症が疑われる時**

- ・息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、発熱等の強い症状のいずれかがある場合は、すぐに「帰国者・接触者相談センター」やかかりつけ小児医療機関等に電話などで相談してください。濃厚接触者となった場合や、PCR検査を受ける場合には、学校にすみやかに連絡をお願いします(Tel546-2012)。